

蕨 広報WARABI 9

2026/令和8年
わらび・916

- 令和8年9月1日発行／発行所・蕨市役所
- 8月1日現在人口：77,750人 前月比 +58人
世帯数：43,699 人口密度：15,215人／km²
- 蕨市の面積 5.11km²

～今月の特集～



- いきいき高齢者……………2
- 新市立病院の基本設計が完成…6
- 国際青少年キャンプ……………8



夏の風物詩「わらび機まつり」

先月上旬に開催し、駅前通りは華やかな箱飾りで彩られました。延べ20万人が来場し、輝く笑顔があふれていました。

シニアの力～ 元気の秘訣

者の皆さんの元気な姿は、
ここ2、3年では、地域に
と過ごす2人を紹介します。

生徒の笑顔が元気の秘訣です

船津 眞佐子 さん 88歳 南町



光

を通して美しい色彩を
楽しむステンドグラス。

船津さんは50年にわたりステンドグラスを作り続け、現在は南町の教室で教えています。

長崎県出身の船津さん。港

町の町並みには、当時として

は珍しいステンドグラスがあ

り、その美しさに、いつか自

分でも作ってみたいと憧れて

いました。56年前に蔵に移り

住むと、一念発起してステン

ドグラス教室へ。毎日のよう

に通い、作品作りに情熱を注

ぎました。数年がたった頃、

教室に展示してあった船津さ

んの作品が近所の設計事務所

の目に留まり、初めてステン

ドグラスを建物に提供するこ

とに。設置されたステンドグ

ラスの優れた色彩は評判を呼

び、オーダーメイド制作の注

文が入るようになりました。

以来、幼稚園やホテル、住宅

など、100件以上の建物に

ステンドグラスを提供し、空

間を美しく彩ってきました。

そんな船津さんの教室には、

ガラスを手に和気あいあいと

談笑しながら自分だけの作品
作りに取り組む生徒さんたち
がいました。ガラスを切った
り、鉛を入れたり、手間の
かかる作業が多いステンドグ
ラスの教室は、なんと一日6
時間にも及びます。生徒の皆
さんは「先生はいつも元気で
活力にあふれている。とって
も若い」と口をそろえます。
最後に、優しく穏やかに指
導する船津さんに元気の秘訣
を伺うと「作品が出来たとき
の生徒さんのうれしそうな顔
がいちばん励みになりますね。
楽しく会話をしながら手を動
かすのが、脳にとってもいい
のよ」と教えてくれました。



生徒と談笑しながら指導する船津さん

～シルバーのお仕事（一部抜粋）～



管理業務

- 公共施設管理
- 放置自転車対策
- 駐車場管理

サービス業務

- 家事サービス
- 家庭内ゴミ出し
- 蜂の巣駆除

一般作業

- マンション清掃
- ビル清掃
- 電球交換
- 除草

技能を生かす仕事

- 植木の剪定・伐採
- 賞状宛名書き

入会説明会のご案内

入会に当たっては、説明会への参加が必要です。

《今月の開催日程》※事前予約制

24日(木) 午前9時半 旭町公民館

※以降の日程は同センターへ。

《予約方法》

電話で同センターか右記二次元コード





～地域で輝く

これが私の

今月21日は敬老の日。高齢
まちを明るくしてくれます。
貢献しながら毎日をはつらつ

仕事のおかげで気分も明るく

山口 孝平^{やまぐち こうへい}さん 71歳 塚越

蕨

の玄関口である蕨駅。
駅を利用する皆さんが

気持ちよく一日を始められる
よう、蕨市シルバー人材セン
ター(以下「シルバー」)会員の
皆さんが毎朝清掃しています。
その中に山口孝平さんのはつ
らつと働く姿がありました。

以前、製本業界で働いてい
た山口さんは、仕事の丁寧さ
と注意力には自信があります。
退職後も、自分の性格に合う
仕事をしたいと、5年前にシ
ルバーに登録。5人の仲間と
シフトを組み、蕨駅周辺の環
境をきれいに保っています。

日々の清掃では、駅前後も
ちろん、周辺の路地も回って
ごみを拾っていく、たばこの
吸い殻などの小さなごみも見
逃しません。「がんばってきれ
いにし続けていたら、だんだ
んとポイ捨てが減ってきたん
だよ」と通りを指さし、一生
懸命きれいにしてきた駅前を
いとおしそうに見つめます。

「仕事をして、食べて、寝る。
シルバーの仕事のおかげで良
い生活リズムが出来て、気分
も明るくなるね」と笑顔で話



拾ったごみを丁寧に集める山口さん

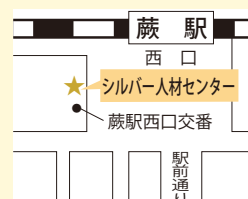
す山口さん。早朝から仕事が始まる朝清掃ですが、遅刻も欠勤もしたことはありません。そんな山口さんに、朝清掃の仲間も「隅々までバッチリだよ」と信頼を寄せています。お花見や忘年会のシーズンになると、朝清掃の仲間が集まって、お互いをねぎらいます。普段はお酒を飲まない山口さんも、このときばかりはお酒を片手に交流を楽しみます。最後に、「シルバーで働くこと心身共に元気になりますよ。笑い合える仲間が増えるとうれしいです」と、まだ見ぬ仲間への思いを語ってくれました。

蕨市シルバー人材センターへご入会ください

蕨市シルバー人材センターでは、仕事や子育てなどがひと段落された高齢者の生きがいや健康づくりのため、さまざまな仕事を提供しています(右頁参照)。その人の希望に合った働き方ができ、講習会などのサポートも充実していて、未経験でも安心です。特別な資格や難しい手続きなどは要りません。

就業を通して、高齢者の皆さんの経験や技術を地域に生かしませんか。

対象＝健康で働く意欲のある60歳以上の人 ※会員登録制
問い合わせ＝同センター
(中央1-30-2 ☎433・0962)





高齢者福祉事業 ぜひ、ご活用を

市内には65歳以上のかたが、人口の約23%に当たる17,534人いらっしゃいます(8月1日現在)。そこで4、5頁では、皆さんが元気に暮らせるように実施されている各種福祉事業や制度を紹介します。

— 問い合わせ —
健康長寿課 (☎433・7756)

給付・助成・融資など

●敬老祝金／9月1日現在で、蕨市に引き続き1年以上住んでいる左表の年齢の人にお祝い金をお贈りします。

満年齢	金額
75歳	20,000円
77歳	20,000円
80歳	20,000円
85歳	20,000円
88歳	25,000円
90歳	30,000円
95歳	30,000円
99歳以上	50,000円

●福祉入浴サービス／65歳以上で自宅にお風呂がないか、70歳以上で市民税非課税世帯の人に毎月4回分(7月と8月は6回分)の公衆浴場

の入浴券(自己負担あり)を差し上げます。

●福祉理美容サービス／70歳以上で市民税非課税世帯の人に年5回分、市内理美容の割引券を差し上げます。

●補聴器購入費助成／65歳以上で身体障害者手帳の交付対象にならない中等度難聴の人に補聴器購入費の一部を助成 ※要事前申請。上限4万円。片耳1台分で1回限り。

●徘徊高齢者等家族支援サービス／徘徊行動のある高齢者が専用端末機を携帯すること、家族が本人の居場所を確認できるサービスの費用の一部を助成します。

●在宅要介護高齢者手当／在宅で要介護度が重い低所得の人に月額5000円を支給。対象Ⅱ蕨市の介護保険被保険者で市内に住所があり、次の要件を全て満たす人 ①65歳以上 ②施設に入所していない ③介護保険の要介護4か5 ④介護保険の保険料段階が第3段階以下(世帯全員が市民税非課税) ⑤生活保護を受けていない ⑥在宅重度障

害者手当を受給していない

●介護サービス利用料軽減助成／居宅及び地域密着型の介護(予防)サービスをご利用の市民税非課税世帯の人に、負担の一部を助成します。

●民間賃貸住宅に係る助成／対象Ⅱ次の要件を全て満たす人 ①市内に1年以上在住 ②70歳以上の独り暮らしか、配偶者の一方が70歳以上の夫婦世帯 ③世帯全員が市民税非課税 ※その他条件あり。

▼入居保証料助成／市内の民間賃貸住宅を借りるときに、市と協定した保証会社の家賃等債務保証制度を利用した場合、初回保証料の2分の1(上限3万円)を助成します。

▼家賃助成／対象者が住む民間賃貸住宅の家賃を助成します。助成額(月額)Ⅱ①家賃が月額1万円以上3万円未満6000円 ②家賃が月額3万円以上6万円未満1万円

●老人居室整備資金／60歳以上の人と同居しているか、今後同居しようとする人が高齢者専用の居室を備えた住宅を建築する際の必要な資金融

資を斡旋し、利子を全額助成。融資限度額Ⅱ120万円

●介護予防のための住宅改修費助成／手すりの設置や段差解消、扉や便器の取り替えなど。対象Ⅱ次の要件を全て満たす人 ①65歳以上の在宅高齢者 ②介護保険の要介護・要支援に該当しない ③世帯全員が市民税非課税 ※その他条件あり。助成額Ⅱ改修費の3分の2以内で上限10万円

在宅でのサービス

●配食サービス／65歳以上の独り暮らしや夫婦世帯などで、食事の用意をするのが難しい場合、1食400円で温かい夕食をお届けします。

●訪問理美容サービス／65歳以上の介護保険の要介護4か5の人に、自宅で利用できる割引券を差し上げます。

●寝具乾燥等サービス／65歳以上の市民税非課税世帯で、寝具類の乾燥や消毒が困難な独り暮らしか高齢者世帯に毎月1回(11月・3月は月2回)、寝具乾燥車を派遣します。寝具の洗濯は年1回です。

生活用具の給付・貸与

●日常生活用具の給付／火災警報器、電磁調理器、自動消火器が必要と認められる65歳以上の人に給付。※所得により本人負担が生じる場合あり。

●歩行補助づえがもらえま
す／歩行に常時づえが必要な
65歳以上の人

●紙おむつがもらえます／
常時おむつを必要と医師が認
める65歳以上の人

●緊急通報サービス／健康
に不安のある65歳以上の独り
暮らしの高齢者世帯の固定電
話に受信センターと直結の専
用機器を設置。健康相談や救
急車の要請、出動員の派遣な
どのサービスが受けられます。
※固定電話がない人も申請可。

ご利用ください

●ぷらつとわらび無料パス
／対象は75歳以上の市民。申
し込みは年齢が確認できる本
人確認書類と証明写真（縦3
センチ×横2.4センチ）2枚を持ち、安
全安心課（☎430・7834）
●運転免許証自主返納事業

／1年以内に運転免許を自主
返納した65歳以上の市民にバ
ス回数券（7700円分）か
タクシー券（初乗り14回分）
を交付（1回限り）。申し込
みは申請書に必要事項を記入
し、年齢が確認できる物、取
り消しを受けた運転免許証か
取消通知書を持参し、安全安
心課（☎430・7834）

地域包括支援センター

介護・福祉・保健・医療な
どの支援を行う総合相談窓口。

●第一地域包括支援センタ
ー（☎434・6721）／錦町、
北町、中央1・3・6丁目に
お住まいの人

▼介護者交流サロン／8日
（火）午後1時半 総合社会
福祉センター 介護経験のあ
る市民 直接会場へ

▼ちよこつと貯筋体操教室
けやき／11日（金）午前10時
15分 北町公民館 65歳以上
の市民 無料 直接会場へ
▼誰でもサロン／16日（水）
午後1時半 旭町公民館 65
歳以上の市民 直接会場へ

▼体操レクリエーションサロ
ン

ン きらり／24日（木）午前
10時 総合社会福祉センター
65歳以上の市民 直接会場へ
●第二地域包括支援センタ
ー（☎290・8587）／中央2・
7丁目、南町にお住まいの人

▼つどいのば／21日（月・祝）
午後2時 いきいきタウン蔵
65歳以上の市民 申し込みは
21日正午までに同センター

▼ひだまり工房／25日（金）
午後2時 いきいきタウン蔵
65歳以上の市民 先着10人
無料 申し込みは同センター

▼にんち症家族サロン／10月
14日（水）午後1時半 いき
いきタウン蔵 どなたでも
無料 申し込みは10月13日ま
でに同センター

▼終活セミナー／10月27日・
11月10日・17日 火曜日 全
3回 午後2時 いきいきタ
ウン蔵 65歳以上の市民 先
着20人 無料 ※一部実費負
担あり 申し込みは24日～10
月16日に同センター

●第三地域包括支援センタ
ー（☎498・6122）／塚越
にお住まいの人
▼みんなのサロン／11日（金）

＝東公民館 16日（水）＝同セ
ンター 午後2時 65歳以上
の市民 各12人 申し込みは
同センター

▼介護者サロン／15日（火）
午後2時 市民 12人 申し
込みは同センター

▼スローエアロビクス教室／
24日（木）午後2時 65歳以
上の市民 無料 申し込みは
17日までに同センター

充実した毎日を

●老人憩いの家みつわ苑
（☎432・7271）／60歳以上
の市民が利用可。

▼交流高圧電位治療器スカイ
ウエル／月々土曜日 午前9
時～正午、午後1時～5時
▼囲碁将棋サロン／月々土曜
日 午後1時～5時

●けやき荘（☎441・0705）
／60歳以上の市民が利用可。
▼けやき健康麻雀／第1・3
金曜日 午後1時 問い合わ
せは同施設

▼囲碁・将棋クラブ／正午～
午後4時半 初心者歓迎 問
い合わせは同施設
●松原会館（☎443・6542）

／60歳以上の市民が利用可。
▼高齢者の筋トレ体操講座／
10月2日～23日 毎週金曜日
全4回 午前9時半 先着17
人 無料 申し込みは10日か
ら同館

●老人ホーム「ケアハウス
松原」（☎432・6747）／60
歳以上の人（夫婦可）施設見
学可 詳細は同施設

●高齢者クラブ／14のクラ
ブが市内にあり、おおむね60
歳以上の人が入会可。詳細は
健康長寿課（☎433・7756）

お知らせ

●お年寄りを敬う会／19日
（土）午前の部（午前9時半～
11時20分）＝錦町、南町、中央
1・2・6・7丁目地区 午後の
部（午後2時半～4時20分）＝
塚越、北町、中央3・4・5

丁目地区 市民会館 式典、小
学生敬老作文朗読、歌謡ショ
ー、子どもたちによる合唱の
発表など 対象は80歳以上の
人（昭和21年9月30日以前に
生まれた人）※対象者には今
月上旬に招待状を送付。詳細
は健康長寿課（☎433・7756）



市民の命と健康を守る拠点 新市立病院の基本設計が完成

市立病院では、移転建替えに向け、外部アドバイザーの意見も取り入れながら、新病院の基本設計を進めてきました。ここでは、7月に完成した基本設計を基に、新病院の概要を紹介します。

地

域の中核病院として救急医療を担い、災害時や感染症への対応など、市民の命と健康を守る拠点となる市立病院。建設から55年以上がたち、施設の耐震化・老朽化対策のため、現在、西公民館や老人福祉センター・松原会館等の敷地への移転建替えに向けて取組を進めています。

有識者や地域住民による審議会を経て、昨年3月に新病院の基本構想・基本計画を策定。市議会のご意見もいただき、外部アドバイザー等による検証を行った上で、7月に基本設計が完成しました。

新病院は免震構造を採用するほか、浸水対策や電気、給排水等のバックアップなど、災害に強い建物となります。また、シンプルでコンパクトな建物とすることで、ロースト建築を徹底しました。

1・2階は外来を中心に、明るく快適な院内環境を整備。また、現在、保健センターに併設されている成人健診センター機能を院内に統合します。3・5階には、産科と女性専

声

新病院で暮らし安心

出産から訪問診療まで、幅広い年代のニーズに応える市立病院の存在は、家族みんなの安心につながっています。病院施設が新しくなって、災害にも強くなると聞き、頼もしいですね。



さいとう ひでさぶろう
齋藤 秀三郎 さん
中央6丁目

用エリアを配置したレディースフロアや、病状が安定した患者の退院支援を行う地域包括ケア病床を整備。また、病床の半数程度を個室とすることで、患者のプライバシーの確保と快適性の向上を図るとともに、感染症発生時には迅速な対応が可能となります。新病院の開院は令和11年度を予定しています。社会の高齢化が進み、医療ニーズが高まるなか、これからも市立病院は、市民の皆さんの健康と暮らしの安心を守ります。

問い合わせ〓市立病院 (☎)
432・2277

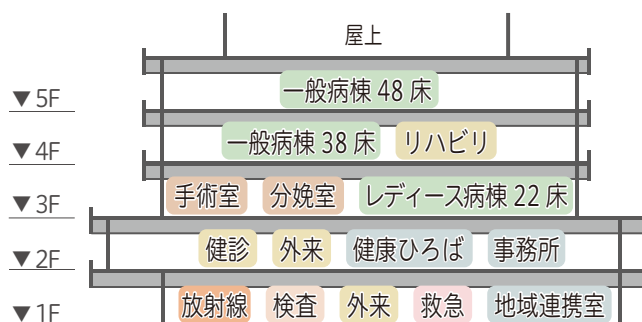
新市立病院整備計画の概要

- **基本理念**
 - ・市民の健康の増進を第一とし、地域住民に愛される病院となることを目指します。
 - ・患者及び家族の皆様が満足できるよう、安全で質の高い医療サービスの提供を目指します。

■ 新病院概要

建築面積：約2,450平方メートル
 延べ床面積：約8,890平方メートル
 階数：5階建て
 診療科：内科、小児科、外科、
 整形外科、産婦人科、眼科、
 耳鼻咽喉科
 病床数：108床（個室51床 多床室57床）
 概算工事費：約84億9,300万円

■ 各階構成



■ 院内イメージ



来院者ラウンジ
「わらびプラザ」

1階総合待合に、待ち時間を快適に過ごせるよう、カフェスペースを隣接した「わらびプラザ」を整備。



患者に目が行き届く
オープンステーション病棟

病棟の中央にスタッフステーションを配置することで、全ての患者の見守りがしやすい構造とします。



快適な療養生活を提供する
個室・多床室

病床の個室割合を半数程度まで増やすことで、プライバシーの確保と併せて、感染症対応を強化します。



市民に開かれた
「わらび健康ひろば」

2階に大会議室「わらび健康ひろば」を配置。健康講座なども開催し、市民の健康増進に活用します。

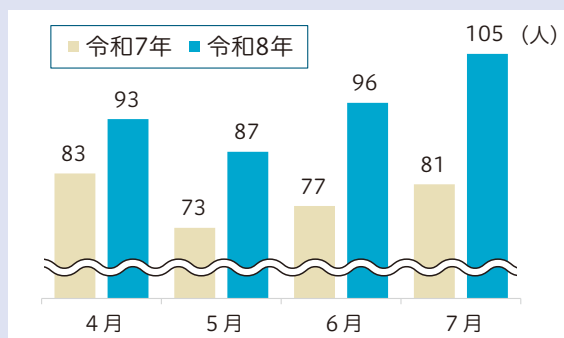
経営改革が進む市立病院

人件費の上昇や物価高騰などにより、全国的に病院経営を取り巻く環境が厳しくなるなか、市立病院では新病院の整備と併せ、経営改革を推進。2月には「経営危機打開プラン」を策定し、入院患者の受け入れ強化や外来患者の増加に向けた医療サービスの充実などに取り組んでいます。

近隣の消防本部との連携強化や、救急受け入れの強化、医療機関や高齢者施設等からの紹介などによって、入院患者数は着実に増加傾向にあります（右上グラフ参照）。また、外来診療では右記のように新たに医療サービスを充実させ、いっそう便利にご利用いただけるようになりました。

市立病院はこれからも経営改革に力を注ぎ、地域の中核医療機関として、妊娠・出産から高齢期まで、全てのライフステージで市民の健康を支えます。

■ 各月の1日当たり平均入院患者数



■ 外来診療の新たな取組

- ・午後診療の拡充
- ・内科での新たな診療（物忘れ外来、睡眠時無呼吸症候群の検査と治療、在宅訪問診療）
- ・整形外科で特別診療「膝関節専門外来」
- ・小児科のインターネット予約
- ・小児予防接種の土日実施 など

※市立病院の一般外来は予約せずに直接ご来院いただいても受診できます。



世界の仲間と未来へ

国際青少年キャンプ in わらび

この夏、20回目となる国際青少年キャンプが開催され、姉妹都市エルドラド郡と蕨市、笛吹市の青少年が一堂に会し、友情を育みました。ここでは、青少年たちのひと夏の思い出をご紹介します。

▶エルドラド郡

カリフォルニア州の中央に位置する自然豊かな地域です。昭和50年に蕨市と姉妹都市を締結し、昨年50周年を迎えました。

▶笛吹市

モモやブドウの生産で知られる山梨県中央部の市です。令和5年、災害時相互応援と地域間交流に関する協定を蕨市と締結。

次 代を担う青少年が国や地域を越えて一堂に会し、キャンプやホームステイなどを通じて友情の輪を広げる国際青少年キャンプが、7月31日から先月8日まで開催されました。今回は7年ぶりに蕨市で開催され、姉妹都市アメリカ・カリフォルニア州エルドラド郡から13人、蕨市から12人が参加。山梨県笛吹市でのキャンプを中心に、市内散策や都内見学、バスハイク、さよならパーティなどさまざまなプログラムで交流し、言葉や文化を越えた心の交流が生まれました(詳細左ページ)。

この夏に育まれた友情とかけがえない体験は、両国の青少年が未来へ踏み出したいせつな一歩となるでしょう。

●仲間になりませんか

▼蕨市水泳連盟水泳サークル

月曜日 昼の部 午後1時半～夜の部 午後7時半 ルネサンス蕨24(根岸・☎446・5022)

▼蕨南フットボールクラブ土・日曜日・祝日 南小学校3歳～小学生 月5000～20000円

〈佐藤・☎sato841022@gmail.com〉

▼北町囲碁クラブ 土曜日 午後0時半 北町公民館 無料(小林・☎431・3180)

▼英書を読む会(時事英語) 第2・4土曜日 午前10時 南公民館 無料(桐谷・☎443・0232)

▼健康麻雀カレッジ 中央公民館 月曜日 松原会館 火曜日 東公民館 水曜日 北町公民館 金曜日 南公民館 土曜日 午後1時 月1000円 1回1000円(中谷・☎070・6473・5335)

▼わらび錦サッカー 土・日曜日・祝日 午後2時 西小学校 未就学児・小学生 月1500円(2000円)(未就学児は無料)

〈鈴木・☎warabinishikisoccer2026@gmail.com〉

情報ダイヤル

掲載は無料で抽選です(前月未掲載の団体優先)。申し込み＝毎月1日～5日の平日に秘書広報課(☎433・7703)へ

※いただいた情報は、市ホームページにも掲載します。



▶ 8月1日(土) 市内散策

7月31日に到着したエルドラド訪問団は、翌8月1日に蕨の青少年と市内散策に出かけました。市役所や歴史民俗資料館で蕨の歴史や文化を学んだ後は、北町公民館でカレー作りや日本のお祭り文化を体験。法被などの伝統衣装を身にまといました。最後はスポーツ交流も楽しみ、笑顔と歓声が広がると、青少年たちの心の距離もぐっと縮まりました。



▶ 8月4日～6日 キャンププログラム(笛吹市)

8月4日から、2泊3日で笛吹市を訪問。笛吹高校の生徒によるすいれき太鼓や茶道体験、蕨の青少年による、書道や折り紙などを使った日本文化リレーを通じて、交流を深めました。そのほか、富士山の散策や、石和鵜飼の見学、ブドウ狩りなど、笛吹市ならではの体験も満喫。ともに過ごした3日間で青少年たちのきずなは更に強くなりました。



▶ 8月7日(金) さよならパーティ(西公民館)

エルドラド訪問団の帰国を前に、8月7日、西公民館でさよならパーティが開かれました。青少年のほか、ホストファミリーの皆さんも参加し、会場にはたくさんの笑顔があふれました。パフォーマンスや記念品の交換など、最後の夜を楽しむ青少年たち。別れを惜しみながら、キャンプで育んだ友情ときずなを胸に、それぞれの未来へ歩みだしました。



● 参加しませんでした

▼ 蕨スポーツ吹矢クラブ 金曜日 午後1時 西公民館 月500円(金子・☎090・5435・5054)
▼ 蕨北町サッカー 土・日曜日・祝日 北小学校 年中・小学生 月1500円(2000円)(未就学児は年2000円)(小泉・☎090・4948・5936)

▼ 成人向けテニススクール 10月1日～12月17日 全12回 午後7時15分 富士見テニスコート 先着20人 1万2000円(田代・☎070・6460・0193)
▼ 秋季ソフトテニス教室 10月3日～31日 土曜日 全5回 午前9時 富士見テニスコート 小学生以上 先着40人 1000円 申し込み25日までに軟式庭球連盟(秋山・☎443・6675)
▼ 女声合唱団Mion創立30周年演奏会 23日(水・祝) 午後2時 市民会館 600円(未就学児は無料)(高野・☎090・9838・8880)
▼ 健活フェスタ 25日(金) 午前10時～午後4時 マルエツ蕨北町店 直接会場へ(イーとびあ・info@tpia@maruetsu.co.jp)
▼ 蕨ラグビースクール体験会 19日(土) 午前9時 東小学校 小学生 無料(小林・☎y.kobaru@y@gmail.com)
▼ 蕨断酒会 11日(金) 南公民館 17日(木) 中央公民館 午後7時(大住・☎090・2749・9640)

盛大に祝うリニューアル

改修を行っていた市民会館コンクレホールが先月リニューアルオープンしました。先月2日にチェンバーオーケストラ蕨の皆さんやピアニストの岡田美和さんによるこけら落とし記念公演を開催。装いを新たにした会場に美しい音色が響き渡り、客席からは割れんばかりの拍手が送られました。



まちの話題

ここでは8月上旬から8月下旬までの話題を紹介します
ビデオマークがついている話題はCATVで放映します



家庭で取り組むエコ菜園

自宅のプランターで野菜などを育てて緑を増やし、CO₂削減に取り組んでいただこうと、先月3日、南公民館でプランターファーム講習会が開かれました。参加した23人は、蕨市農業委員の貫井辰之介さんの指導の下、コマツナの種まきに挑戦。土いじりを楽しみ、野菜栽培のこつを学びました。

平和への思い語る講演会

先月6日、広島で被爆した体験を基に平和活動を続ける服部道子さんによる講演会「戦争を語る」が、福祉・児童センターで開かれました。16歳のときの被爆体験、被爆者としての戦後の苦しみなどが語られ、集まった54人は、平和の尊さについてあらためて考えるきっかけとしていました。



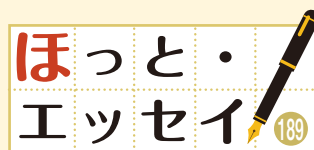
「ハローわらび」9月の番組表

市からのお知らせ・地域の話題などをお送りします

放送時間は、毎日午前9時・正午・午後3時・6時・9時からそれぞれ45分間です。

	28(金)～9/3(木)	4(金)～10(木)	11(金)～17(木)	18(金)～24(木)	25(金)～10/1(木)
00	タウンタウン サンキャッチャー制作	市政ガイド わらび市政ほっとNews	タウンタウン 真夏の防災まつり	市政ガイド わらび市政ほっとNews	タウンタウン ボルダリング教室
05	プランターファーム講習会	タウンタウン スライムで遊ぼう	特集・ウィークリープラス	タウンタウン ファミサポ夏まつり	第19回南まつり
10	平和特集 平和の紙芝居・ミニコンサート&すいとん試食会	蕨のお店をご紹介 ちよっと寄っ店 蕨ふれあいステーション「たまたて箱」	中学生 スピーチコンテスト	あかりを灯そう！ ぴかぴかちょうちんづくり 音楽が響き渡るまち	蕨市政なう！ いきいき元気な 高齢者のまちづくり
15	戦争を語る			第12回蕨市民音楽祭	
20	探れたてスポット 地域の話題が盛りだくさん	広げよう国際交流の輪 国際青少年キャンプ in わらび	美術探訪 河鍋暁斎記念美術館		探れたてスポット 地域の話題が盛りだくさん
30	知って得する暮らしの情報	知って得する暮らしの情報	知って得する暮らしの情報	知って得する暮らしの情報	知って得する暮らしの情報

「ハローわらび」DVD／放送終了後から貸し出します 無料 詳細・貸し出し場所＝秘書広報課 ☎433・7703



熊本地震など相次ぐ自然災害
被災地支援と防災対策に全力

市長 頼高 英雄

熊本地震では、39名もの尊
い命が失われるなど、甚大な
被害が発生しました。亡くな
られた方々のご冥福をお祈り
するとともに、被災された皆
様にお見舞い申し上げます。
蕨市では地震の翌日から義
援金募金に取り組み、蕨駅東
西口での街頭募金では、合わ
せて15万3345円もの
義援金が寄せられましたが、
ご協力いただいた皆さんに心
から感謝申し上げます。

市民と市長の面会日

面会日は毎月第1木
曜日。今月は3日です。
10月は1日です。時間
は午後1時～5時を予
定しています。

ご希望のかたは秘書
広報課（☎433・7701）
へご連絡を。

被災地では、断水や猛暑の
中での厳しい避難生活が続い
ていますが、更に、先月の千
葉豪雨でも大きな被害が発生
し、23日深夜には蕨市でも震
度5弱を観測する地震が発生
するなど、短期間に直下型地
震と都市型水害の脅威を改め
て浮き彫りにしています。
蕨市では、この間、防災対
策に力を入れ、水道の耐震化
率は基幹管路で全国平均の
44.6%に対し99.4%に達し、
災害時に避難所となる学校体
育館へのエアコン設置も、全
国平均が約32%のなか、既に
全校で整備を完了しています。
蕨市では、引き続き被災地
支援に取り組むとともに、災
害に強い安全安心のまちづく
りに全力を挙げてまいります。



親子で触れ合う夏まつり

先月22日、子育ての助け合いを行う「わら
びファミリー・サポート・センター」の会員
同士の交流を目的とした「ファミサポなつ
まつり」が総合社会福祉センターで開かれ
ました。会場では、スーパーボールすくいや
ビンゴゲームなどが行われ、訪れた18組の
親子は触れ合いのひとときを過ごしました。

あさひ
旭冨ちゃん（1歳5か月）
くりはら かずひろ
栗原 一大さん
ゆり
友里さんの 二男
錦町1丁目



わが家のアイドル

「外遊びが大好きで、好
奇心旺盛な旭冨。お散歩に
出ると、目を輝かせながら
歩き回り、気になるものを
見つけると指をさして教え
てくれます。最近では4つ上
の兄の律人がゲームを始め
ると、隣に座ってコントロ
ールを握り、見よう見ま
ねで動かそうとする姿がほ
ほえましいです。将来は自
分の好きなことを見つけて
のびのびと生きてほしいで
すね。」と母親の友里さん。



地域の力で
災害に備える

先月22日、塚越1丁目町会自主防災会に
よる「真夏の防災まつり」が末広公園で行
われました。消防署や蕨防災士会の協力
の下、参加者は水消火器やスタンドパイプ
による消火訓練などを実施。いざという
ときに備え、地域ぐるみで防災力を高め
ました。



透明感のある歌声に感情を乗せる西森さん。

輝いています

ひと

蕨市音楽家協会 声楽家

にしもり ゆみ
西森 由美 さん

歌声に思いを乗せて

伸

びやかで澄んだ歌声で人の心を揺さぶるのは声楽家の西森由美さん（塚越3丁目）です。蕨市音楽家協会の一員としてコンサートに出演するほか、学校での合唱指導など、蕨に音楽の魅力を伝えようと長年活動しています。中学時代の音楽の先生との出会いをきっかけに、歌の道を志した西森さん。研さんを重ね、東京藝術大学に入学しました。その後、二期会オペラスタジオで最優秀賞を受賞し、文化庁オペラ研修所を修了。これまで「ペレアスとメリザンド」など数多くのオペラに出演し、宗教曲のソリストとしても活躍してきました。20年前に東公民館でのクラ

シックコンサートに出演したことを機に市内でも活動を始め、以来、公民館のほか、病院や福祉施設等でも歌い、誰もが参加しやすいコンサートを目指しています。言葉を交わさずとも、心を通わせられる。そこに音楽の魅力を感じている西森さん。ホールでの本格的な公演とは違い、演奏中に小さな子どもが声を上げることもあります。その声もまた、歌声が心に響いていることが伝わってきて喜びを感じます。そんな西森さんには、障害のある子どもを持つお母さんから、普段は行けない演奏会に身近で参加できてうれしいと感謝の手紙が届いたことも。長年活動が続ける原動力となっているのは、そうした地域の皆さんの声。より多くの人に音楽に触れてもらうためにできることはないかと考え、活動をしています。「人の心に寄り添い、日本の四季や美しい情緒を伝えていきたい」と話す西森さん。今月27日には、地域活動の原点でもある塚越クラシックコンサートが18回目を迎えます。地域の人に支えられ、人の心に寄り添うその歌声はこれからも蕨のまちに響き続けます。

今月の河鍋暁斎記念美術館

天才絵師の作品 蕨にあり

—No.124—



暁斎筆「江戸名所 築地浪除乃夜景」
元治元年（1864） 大判錦絵三枚続

河鍋暁斎記念美術館 開催中

企画展「暁斎・暁翠 人物を描く」展

同時開催 特別展「暁斎が絵本・挿絵に描いた動物画展」

開館＝午前10時～午後4時

ところ＝南町4-36-4

休館＝火・木曜日（祝日除く）、
毎月26日～末日

入館料＝一般600円 高校生・大学生500円
小・中学生300円 65歳以上500円

※学生は学生証、65歳以上は年齢の分かる物をご提示ください。

詳細＝同館（☎441・9780）



詳しい内容は館ホームページをご覧ください

暁斎が「狂斎」と号していた幕末に出版された錦絵（多色摺木版画）です。漁火を灯す舟が遠くに数多く見える、築地波除稲荷を望む料亭「平川」の宴席を彩る、吉原仲の町の芸者たち。右から「おあき」、「おこま」、「おかね」と、

当時人気を誇ったであろう実在の人物の名が書かれています。それぞれの衣装は、二本足で走る鹿に蝶の帯、踊る鯨にイソギンチャクの帯、鴉に河童の帯といずれもユニークで、単なる美人画の枠に収まらないのが、いかにも暁斎らしい作品です。



現在の茨城県古河市に生まれる。浮世絵や狩野派を学び、江戸・東京の庶民から人気を博す。明治9年、万国博覧会に肉筆画を出品。14年、内国勸業博覧会で日本画の最高賞受賞。娘の暁翠も日本画家。



かわなべ きょうさい
河鍋 暁斎
天保2年（1831）
～明治22年（1889）